

令和4年度鳥越小学校

鳥越っ子だより

令和4年4月11日

文責 小田 実由季

ご入学・ご進級 おめでとうございます!

4月7日(木)、春のあたたかな日差しの中で、12人の新入生を迎え、第47回入学式を行うことができました。児童73名、教職員19名の鳥越小学校がスタートです!

前日の6日、新5・6年生が入学式・始業式を迎える準備をしてくれました。進んであいさつや返事ができること、仕事を自分で探し、てきぱきと働く様子に感激しました。この高学年の姿が下級生のお手本となり、きっとすてきな学校として、みんなで育っていくことができるな、とうれしくなりました。

新入生も、在校生も、そして教職員一同も、咲き始めた花々とともに、新しい1年を始める希望で輝いています。

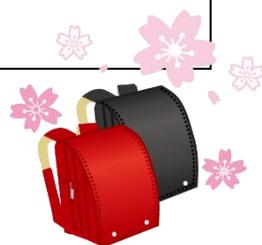
入学式の様子

12人の新入生。

しっかりとお返事ができました



在校生が全員
列席し、歓迎の
気持ちを伝えました。



校長より新任のごあいさつ

4月1日から白山市立鳥越小学校に校長として赴任いたしました小田実由季(こた みゆき)です。白山ろくの学校での勤務が長く、これまでも鳥越小学校の子どもたちが活躍する姿を見聞きする機会が多くありました。ここへ赴任が決まったときはとてもうれしく、また同時に、校長としての重責もひしひしと感じております。保護者の皆様、地域の皆様のお力を賜りながら、子どもたちの健やかな成長のため、教職員一同と力を合わせ努力して参ります。昨年度までと変わらぬご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。

児童に伝えた「大切にしたいこと」

始業式と入学式で、子どもたちに次の2つを大切にしましょう、と伝えました。子どもたちは、話す私の顔をじっと見つめ、うなずいたり返事をしたりしながら、一生懸命聞いてくれました。

①「自分も、周りの人も、大事にしましょう」

自分の気持ちも友達の高気持ちも大事にできる鳥越っ子でいましょう。そして、気持ちを言葉で伝えましょう。「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に言える、あたたかい鳥越小学校をみんなでつくりましょう。

②「自分でやってみましょう、挑戦しましょう」

初めてのこと、難しそうなことにも勇気を出して挑戦しましょう。また、いろいろな場面で、自分がどんな行動をしたらよいのかを、自分で考えてやってみましょう。元気な体と心を作り、学ぶことが楽しいと思える鳥越っ子になりましょう。

本校の教育目標である「ふるさとを愛し 感性豊かに たくましく生きる児童の育成」、めざす児童の姿「①よく考える子 ②仲良く助け合う子 ③最後までやり抜く子 ④ふるさとに誇りを持つ子」を実現するために、みんなで大切にしたいことです。

教職員は、子どもたちの優しさや思いやり、進んで行動する姿、よく考えている姿、今より成長しようと挑戦している姿をどんどん見つけて、ほめて認めて価値づけるよう努力します。子どもたち同士も、お互いの良さを認め合い、意見をぶつけ合いながら、分かり合い、協力し、よりよい学級・学校作りのために成長してほしいと願っています。

長くなりましたが、新年度を迎えるにあたって、学校運営に当たっての思いを書かせていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。

(「職員紹介」は、4月7日配布の学校だよりをごらんください)